

# 防コミの歩き方



## 兵庫区中学校防災ジュニアチームの勇姿!

### ●消防出初式

「ただ今から消火訓練を開始します」。若き指揮者の号令により、神戸市消防出初式市民放水演技が開始されました。

今年の出初式では、本山第二小学校区防災福祉コミュニティ、神戸学院大学の放水隊と共に兵庫区内5中学校で結成されている防災ジュニアチームの皆さんによるバケツリレー訓練がおこなわれました。

総勢約40人の隊員の指揮をとったのは吉田中学校防災ジュニアチームの代表で、防災ジュニアチームは学校ごとに色とりどりのチームベストを着用し、元気よく消火訓練を実施してくれました。



### ●兵庫区防災ジュニアチームとは

兵庫区防災ジュニアチームは、阪神・淡路大震災で活躍した中学生の力をいざという時に発揮してもらおうと、平成12年の須佐野中学校の防災教育から始まり、現在では兵庫区内の5つの中学校すべてで結成されています。

各中学校ごとにおこなわれているこの防災学習は、学校、消防団、消防署だけでなく防災福祉コミュニティや地元企業などの支援を受けて実施しており、このため単

なる防災学習というだけでなく、いわば地域公認の防災の担い手を育てるという取り組みとなっています。

現在では、防災福祉コミュニティで実施する訓練に防災ジュニアチームとして参加するなど、より一層防災福祉コミュニティと学校の距離が近くなりました。また、近隣幼稚園と合同訓練を実施するなどさまざまな行事へ参加しており、中学生の力をPRしています。



### ●初期消火成功事例

平成26年6月に防災学習を終えたばかりの須佐野中学校1年生3人が火災現場を通りがかり、119番通報、初期消火を実施し、被害を最小限に抑えました。平成25年にも中学生が火事を消し止めたという事例もあり、まさにこの取り組みの成果であるといえます。

### ●震災20年を迎えて

この兵庫区防災ジュニアチームが、ここまで取り組みを継続してこられたのは、神戸を災害に強いまちにしたいという、防災福祉コミュニティの皆さんをはじめとした市民全員の強い思いの賜物だと思っています。

これからも中学生がこの取り組みを通して、「命の尊さ」「助け合いの大切さ」を学び、成長してやることを楽しみにしています。

(兵庫消防署)